多摩アマビ会報

発行２０１０年６月２６日　第８１号
NHK 多摩アマチュアビデオクラブ
電話０４２－３６１－５６８４

5 月定例会報告

5 月 22 日（土）午後 1 時 30 分～ 5 時
会場：立川・NHK 会議室　出席者　23 名

5 月定例会は NHK から海老澤・塩原・森の 3 氏が出席され、会員 20 名との 23 名で行われました。例会は伊藤幹事の司会で進められました。

1．年内の主要行事を協議

これから年内の主な行事について協議し、9 月 25 日（土）に「映像配信」と題して公開セミナー、11 月 27 日（土）に撮影会（場所未定）を行うことを決定しました。

2．放映ビデオの上映と検証

西永さんが録画された5月分の1回2本を上映し、検証しました。この間に会員の放映はありませんでした。

3．自主作品の発表と海老澤・塩原・森 講評

渡辺 實さん「夫婦旅(47)晩秋の昭和記念公園」4 分 42 秒

晩秋の晴れた一日、錦秋の彩りを求めて昭和記念公園へ出かけ、トレインバスで園内を移動して黄色の彩りの景観を楽しみました。評：イチョウの落ち葉が綺麗だった。全体にテンポがあり過ぎ、もう少ししじっくりが良い。テロップが少し過剰。

大熊　昇さん　「夜景（みなと横浜）」　6 分 00 秒（HDV）

昨年の夏に購入した Sony HVR-Z5J のカメラテストを兼ねて、横浜の夜景を撮影してみました。結果は期待以上で良かったと思います。評：オートでも夜景が綺麗だ。カメラテストでもズーム・パンをもう少しゆっくりと、また、編集で映像の組合せをもう少し考えるべきだ。

加藤 須満子さん　「めばえ」1 分 14 秒（HDV）

わが家の小さな庭にも春が来た。花々が咲きはじめ、私もビデオを楽しむ気持がよみ返ってきた。一分あまりの作品です。

評：爽やかな印象だが、カットが短めで、もう少し余裕を持たせると良い。小さい花はもっと下から撮りたい。

黒沢　眞さん「記録“わが町調布に J1 が 2 チームやって来た”」3 分 41 秒（HDV）

2001 年 3 月 10 日 調布市の東京スタジアム（現 味の素スタジアム）のこけら落しが FC 東京と東京ヴェルディの試合で行われた時の記録。NHK ニュースを資料映像として使用。

評：サッカーの試合を 1 カメでは無理。テーマを絞って応援する観客とか、新しいスタジアムを紹介するとかが良い。資料映像を使うのは ずるい。

岩澤 初男さん　「小さな旅のテレビを猫が見ている姿」5 分 50 秒

NHK の「小さな旅」を見ていると、いつも猫が一緒に見るので、その様子を撮りました。鳥や動物が出ると目を丸くして画面を叩き、終りまで見ています。評：一寸長過ぎる。猫の表情や動きをアップで撮りたかった。猫は狙い目なのでぜひ投稿してください。

菅原 富雄さん　「アンテロープキャニオン」6 分 10 秒（HDV）

アメリカ西部の大自然シリーズの続きで、水流が砂岩を削りとった洞窟を撮影したもの。光と色のグラデーションが幻想的であった。評：ナレーションの時に音声レベルが下がっているようで留意すべし。洞窟の内部と外の光景が輻輳しており、構成に一工夫が必要。

杉山 旭・本田 弘康さん「灯ろう流し」9 分 13 秒

あきる野市で毎年行われる「灯ろう流し」と、その「灯ろう作り」との 2 本の合計 29 分を 9 分余に再編集した。

評：長過ぎる、1/3 か、もっと短くなる。オーバーラップなどの効果は明確な意図を持って使うこと。2 台の異なるカメラの映像を組合わせて使うのはムリ。

岡山 正一さん　「テレちゃんの芸」 6 分

オーム・インコは“オーム返し”が普通だが、テレには違う言葉を言わせようと特訓中。オモチャのピアノのボタンを押してミュージックが鳴ると喜ぶ。

評：オーム返しでなく違う言葉を言うのでビックリした。賢いですね～。動物ネタは なごむので、ぜひ投稿してください。

4. 『Q＆Aコーナー』

Q：デジタル放送の録画法は？ A：ダビング 10 の規制がある地デジ放送を DVD レコーダーまたはブルーレイディスクレコーダーのハードディスクに録画し、それを DVD-R または-RW ディスクに焼く場合、“CPRM 対応”ディスクでないと録画できず、録画した結果はビデオ方式ではなく、VR 方式となるので、CPRM 対応の DVD プレーヤーでないと再生出来ない。便法として、録画したレコーダーのハードディスクからアナログで DV テープに取り出し、必要に応じてそれをパソコンで編集して仕上げれば良い。

5. 交流クラブの会報類を回覧

金沢 Vcc 通信 5 月号（300 号）、SAVCS 通信 4 月号、NHK 事務局通信 No. 69 号を回覧しました。

7 月例会のお知らせ

7 月 24 日（土）午後 1 時 30 分～ 5 時

梅雨も明けていることでしょう。冷房完備の会場でビデオ談義を楽しみましょう！

◎ 会報はホームページでご覧ください！

会報はクラブのホームページでご覧ください。

HP の URL: http://www.hotozuka.com/nhktama/

（編集後記）9 月に公開セミナー、11 月に撮影会という大きな行事が決まりました。自主作品が発表できる例会は 7、8、10、1 月の 4 回となりますので、その心算で臨んでください。（渡辺　實　記）

みんなの広場

映像大好き爺さんの つぶやき

濱中 賢太郎

長年、病のため欠席続きで恐縮しております。新年度変りの際、渡辺代表幹事さんに進退をお伺いしたところ、慰留の言葉を戴き在籍して居ります。

よほど映像好きな爺さんなのでしょうか（85 歳）、最近小型のデジカメを息子から貰い、三十年前に家を新築した際に植樹したフジの花が今年も見事な花を咲かせてくれましたので、パチリパチリと映像に収め、ＮＨＫ首都圏の「季節のたより」に送ったところ、五月十一日久しぶりにブラウン管に登場しましたが、やはり映像は動画でなくてはもの足りない事を感じました。

毎月発行の『多摩アマビ会報』は私の唯一のビデオアドバイザーとして貴重な存在です。編集に携わる方々に頭の下がる思いです。

慌ただしい 電化製品と映像器材

渡辺 初男

今から30年ほど前にデッキ分離型のＶＨＳカメラから撮り始め、そのうちにＳテープが一体化したカメラも出来ましたが、赤色はどうも滲みが多く苦労も多かった。そのうちにＣカセのカメラが出来て小型で良かったが、今ではテープを再生するのにアダプターが市販されていない。その後８ミリカメラで撮り始めたが、今はテープは市販されているもののデッキを探すのが大変です。

今度はＤＶからハイビジョンとなり、今では３Ｄテレビが見られる時代が目の前に来ていますが、３Ｄカメラも出来て来る事でしょう。時代の流れに付いて行くのも大変です。？